

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人凌峯会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市祈年町10丁目38番地

(3) 設立認可年月日 平成元年5月25日

(4) 設立登記年月日 平成元年6月16日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	小島内科クリニック	岐阜県岐阜市祈年町10丁目 38番地	一般病床 無床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和4年 8月30日 令和3年度決算の決定

様式 26-3

法人名医療法人 凌峯会

※医療法人整理番号

所在地岐阜市祈年町10丁目38番地

財 産 目 録
(令和5年6月30日現在)

1. 資 産 額	170,359 千円
2. 負 債 額	9,646 千円
3. 純 資 産 額	160,713 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	48,027
B 固 定 資 産	122,332
C 資 産 合 計 (A + B)	170,359
D 負 債 合 計	9,646
E 純 資 産 (C - D)	160,713

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6 - 1 - 4 （旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名医療法人 凌峯会

※医療法人整理番号

所在地岐阜市祈年町 1 0 丁目 3 8 番地

貸借対照表
(令和5年 6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	48,027	I 流 動 負 債	3,563
II 固 定 資 産	122,332	II 固 定 負 債	6,083
1 有 形 固 定 資 産	45,642	負 債 合 計	9,646
2 無 形 固 定 資 産	5,705	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	70,985	科 目	金 額
		I 資 本 金	5,000
		II 資 本 剰 余 金	155,713
		III 利 益 剰 余 金	0
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	160,713
資 産 合 計	170,359	負債・純資産合計	170,359

様式 26-2-2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 凌峯会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜市祈年町10丁目38番地

損 益 計 算 書
(自 令和4年 7月 1日 至 令和5年 6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	95,564
2 事業費用	93,616
本来業務事業利益	1,948
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	0
付帯業務事業利益	0
事業損失	1,948
II 事業外収益	5,070
III 事業外費用	343
経常損失	6,675
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	6,675
法人税等	101
当期純損失	6,574

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 凌峯会

理事長 小島 啓志 殿

私は、医療法人凌峯会の令和4会計年度（令和4年7月1日から令和5年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 8月20日

医療法人 凌峯会

監事 熊田 博光